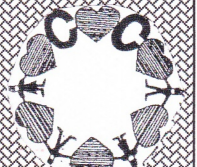




2024年 謹賀新年



コミキャン新聞

第147号

大阪市東淀川区
上新庄2-1-40

TEL : 06-4862-6057
<http://www.communitycampus.jp/>

コミキャン編集委員会
発行者
社会福祉法人
コミュニティキャンパス

コミキャン新聞に掲載された情報(写真等)の著作権・肖像権は全て当該メンバーさんの保護者の方々と社会福祉法人コミュニティキャンパスに帰属し、無断でこれを複製、利用することを固く禁じます。

春日神社に新年の願いをかける

令和6年の新年元旦にグループホーム花も園のご利用者さん及び風花のご利用者さんのうち希望者併せて10名の皆さんとともに初詣に参拝しました。例年実施しており、楽しみにしておられるご利用者さんもおられるために今年で4回目になりました。



社には有名な奈良の春日大社の分社で約400年前に開設されたまきに伝説ある神社で、東淀川区上新庄にあります。今年はコロナが5類になったこともあり、参拝者も例年より5倍ぐらいく賑やかな会になりました。参拝者の中には日ごろお世話

すが、必ず実施しております。春日神社



になつていくかかりつけの医院の先生ご夫妻もあられ、年賀の挨拶もできました。ほとんどの方が患者さんなので先生ご夫妻も「あらま、花も園の皆さんね」とご存じで挨拶いただきました。おみくじも皆さん引いておられて「大吉」「凶」まで様々でした。今年がよい年になりまして、心からお祈りしたいものです。ね。(コミキャン特別顧問・牧野秀樹さん談)

コミキャンの成人式

成人式

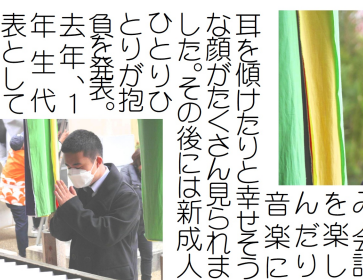


生活訓練「このゆびとまれ」で成人をお祝いする会をしました。令和6年1月10日(水)天気は生憎の雨でしたが、2年生5



拝入行き、境内では会話を楽しんだり絵馬を眺めたりしました。いざ参拝となると皆、真剣な表情になり、その願いを手を合わせて祈ります。記念撮影をしてから施設に戻ると、お祝い

の昼食です。全員でテーブルを囲み、お話をしたり音楽を聴いたり。顔を傾けたりと幸せそうな顔がたくさん見られました。その後は新成人ひとりひとりが抱負を発表。去年、1年生代表としてお祝いの言葉を送ってくれた利用者さんも今回は自分が出番と入りがあがり、しっかりと入っていました。



繋がる、とても素敵な会になりました。(このゆびとまれ・原田さん談)

令和6年(2024年)理事長新年挨拶

▼令和6年、あけましておめでとうございます。(とは言え、今年も、1月1日に地震が起こり、心からおめでとうとは言えないですが?) ▼困難に立ち向かった時、人間は人と人の助け合いや補い合いの心に勇気をもらい、前向きに取り組むことができます。そうして次は自分が人の役に立ちたいと思うようになる。実はコミキャンでもそういうことが普通にあちこちで見られるようになってきました。本当にありがたいことだと感謝しています。

▼コミュニティキャンパスの基本方針を変えることにしました。

① コミュニティキャンパス

② ウノアオトロ(ライブハウス)

③ インクルージョン社会

助け合い・補い合いで
コミュニティを作る。

違いを認め合って、学び合う
※ウノアオトロはスペイン語で
違いを認め合うという意味。

弱者を切り捨てない
コミュニティの力!
一人一人の力が1000人集まれば
希望はある。

▼前に向かって生きていく人と、目標を見ながら現実に立つ人とのバランスを調整しコントロールし、大切なことだけを中心に守っていかねばならないと思います。なんと大変な世の中になったのでしょうか。

▼今、社会は、コロナ禍、戦争、宗教、イデオロギー、国家、自利の欲望が対立するから社会が分断されるのです。そして自然災害(能登半島地震)これは人間対地球みたいなもので、受け入れるしかないのですが、私たちはせめて利他(善意の心)を大切にして、差別や偏見のない社会を作っていきたいと思います。

▼困難を乗り越えるには、みんなが納得できるひとつの言葉が必要だと思います。

「みんな幸せになってほしい。」そんなコミキャンになれたらいいな。。。。。。。

令和6年1月吉日

社会福祉法人 コミュニティキャンパス

理事長 牧野篤子

クリーンクルーの 社外見学会開催される



ビル管理会社の我が国最大手会社である「星光ビル管理株式会社」のビルクリーニング大会が昨年11月17日に開催されました。この大会は星光ビル管理の全社員と各営業所の代表者がチームを組んでビル清掃の技術を競う大会であり、少なくとも40年以上にわたって毎年実施されてきた伝統的な行事です。

フリーンクルーのチームの皆さんが日常清掃作業を通じて取り組んでくれている清掃の奥の深さを少し見ることができました。参加したメンバーさんは大いに刺激になりました。こんな立派な会社に入りたいたい、との感想を述べていたメンバーさんもありました。限られた時間のなかでの見学会なのでどこまで有意義な会になったかはわかりませんが、少なくとも今回の経験がどこかで生かされるようになればと願っております。(コミキャン特別顧問・牧野美樹さん談)

追伸
2023年は、1年を通して大阪府障がい者自立相談支援センターの主任として大阪府府庁の主任として支援検討会を行いました。大阪府地域生活支援課、神戸大学教授、砂

昨年12月25日、西河原コミュニティキャンパスに、茨木音楽芸術協会を通してハンドベル演奏会が行われました。ハンドベルの演奏は、クリスマス・メロディーを歌っていたいただきました。毎年、たくさん工夫をしてくださり、音楽を通して交流を図ってくださいます。又、日ごろ、フラダンスを教えていただいている講師の方にも踊っていただき、とても華やかなひとときを過ごす事ができました。



西河原コミキャンで 音楽祭!



川厚生福祉センターの職員様の熱心なご指導を受け、2024年も特に、選ばれる施設を目指してまいります!(西河原コミキャン・藤本さん談)

用者さん、臆することなく学生の皆さんと写真を撮ったり、販売したり、チラシ配りに

昨年11月14日、摂津
コミキャンで、就労継
続B型・生活介護の
合同バーベキューを行
いました。きっかけは

飯を「りてうまおい」
「まおい」
「すぎ」
と制限

ン前で物販してくれませ
んか?」と声をかけて
くださったのをきつかけ
に、昨年 11月23日(木)
摂津コミカン オータ
ムフェスティバルを行
いました。

↑ 舞台に飛び入り参加

当日は公民館にお越し
のお客様が気軽にのぞ
ける場所にしたいな
といふ思いもあり、1階

↑ みんなの作品を展示しました

摂津コミカン店頭で販売

西河原コミキャン
からも応援参加
ありがとう！

（摂津コミキヤン・角田さん談）



創作“紙芝居”(かみしばい)ができました

職員が創る手作り作品は、
心に響く“やさしさをわけあう”がテーマ。

【ストーリー】
カインド星の
住人、カイドン

が Share the kindness(やさしさをわけあう)をテーマに、
カイドンそれぞれが栽培した穀物や果物、獲った魚をみんな
で分け合うのがこの国ではごく普通のこと。

そんなカイドン一人ひとりが「他の人に何かをしてあげた
くて、日ごろの自分の仕事を一生懸命頑張り、困っている人
がいたら助けたい。泣いている人がいたら寄り添い、怒っ
ている人がいたら、じっくり話を聞いてあげ、笑っている人が
居たら一緒に笑い。」それは「みんな仲間だから、同じ

星に生まれた家族だから、あたりまえのようで、ありがたい
話。」なのです。

この作品の作者もピアスタッフ、この作品を創作すること
で、自身を認め自覚し、個性を表現し、見ている皆さんにも
良い影響を及ぼす創作紙芝居となりました。

今回は紙面の都合でダイジェスト版ですが、ご希望ありま
したら出前上演いたします、どうぞお問い合わせください。

(報告:牧野篤子 精神保健福祉士)

《概要》

手 法:紙芝居方式、約15分(会場設営時間含みません)

テ マ:「やさしさをわけあう」～ カインド星のカイドンたちの物語 ～

目 的:レクプログラム開発及びメンタルケアプログラムの提案 / 上演会場: 法人内各作業所ほか、出前巡回中

巡回開始:2023年11月～巡回上演開始 / 講 師: 作者本人が上演

運 営: かよさんとゆかいな仲間たち / 作・画: KAYO



《概要》

主 催: 大阪保健福祉専門学校「業界研究セミナー」(福祉職の就職説明会)

日 時: 2023年 10/23(月)午後1時～午後4時

会 場: 学校法人 大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校 本館体育室

対 象: 福祉職在校生54名

方 法: 参加学生を小グループに分け、就職説明を計5回実施。

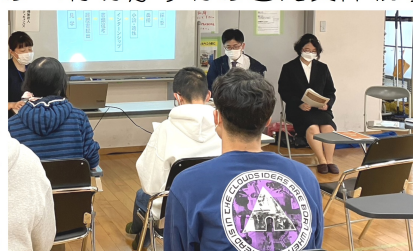
卒業生によるプレゼンテーション、パワーポイントスライド解説と、
支援風景のビデオ上映。

福祉人材(新卒)採用説明会に参加
大阪保健福祉専門学校「業界研究セミナー」(大阪市淀川区)

福祉人材不足は深刻

「コロナ騒動以降、少子高齢化
と相まって、この業界においても
「働く人財」の不足は深刻です。
特に福祉業界は介護職、支援職
は減少状態で、当法人において
も、非常勤パート職員等で凌い
でいます。
が、持続
可能な支
援を考へ
ると、こ
れからの
若い人材
を育成す
ることが
最も大切
です。特
に5年後
10年後
の福祉
業界を支
える意欲
と知識
のある若
い人材は
重要です。
そこで基
礎知識の
ある新卒
学生さん
を獲得し
ようと、
大阪保健
福祉専門
学校(大
阪市淀川
区)で開
催されて
いる就職
説明会に
業界研究
セミナー
に参加し
ました。
出席の学
生さんさ
んを5グ
ープに分
けて、各
20分程
度、福祉
事業所
の実情
をお話さ
せていた
だきまし
た。熱心
にメモを
取る学
生さんさ
んもいて
多くの学
生さんが
担当者の
説明を真
剣に聞き
入ってく
れました。

「コロナ騒動以降、少子高齢化
と相まって、この業界においても
「働く人財」の不足は深刻です。
特に福祉業界は介護職、支援職
は減少状態で、当法人において
も、非常勤パート職員等で凌い
でいます。
が、持続
可能な支
援を考へ
ると、こ
れからの
若い人材
を育成す
ることが
最も大切
です。特
に5年後
10年後
の福祉
業界を支
える意欲
と知識
のある若
い人材は
重要です。
そこで基
礎知識の
ある新卒
学生さん
を獲得し
ようと、
大阪保健
福祉専門
学校(大
阪市淀川
区)で開
催されて
いる就職
説明会に
業界研究
セミナー
に参加し
ました。
出席の学
生さんさ
んを5グ
ープに分
けて、各
20分程
度、福祉
事業所
の实情
をお話さ
せていた
だきまし
た。熱心
にメモを
取る学
生さんさ
んもいて
多くの学
生さんが
担当者の
説明を真
剣に聞き
入ってく
れました。



業界の低賃金、重労働と言われている福祉業界ですが、その中でも最大の採用条件を提示させていただきます。国も福祉業界の人材確保策や処遇改善に向けて動き出すとしており、これからが楽しみな業界だと思えます。今日のプレゼンテーションに出席した職員は全て滋慶学園の先輩卒業生で、日ごろは当法人のそれぞれの作業所で頑張っています。新卒のみならずOB、OGの皆さん、関心のある方は是非見学にお来ください。この紙面をご覧の一般の方も是非ご連絡ください。
採用担当: 谷中 06-4862-6057(代表)まで、ご協力をお願いします。



↑
問い合わせメール
のQRコード